

# 合同大会

第12回

日本アプライド・セラピューティクス学会学術大会

大会長: 越前 宏俊 (明治薬科大学・学長)

第9回

日本臨床薬理学会 関東・甲信越地方会

会長: 花田 和彦 (明治薬科大学・教授)

日時: 2025年6月28日(土)

会場: 明治薬科大学 フロネシス棟

大会テーマ エビデンスを作る・使う 薬物治療の適正化のために

## 基調講演

- 薬物治療学の重要性: 臨床薬理学会とアプライド・セラピューティクス学会の接点  
志賀 剛 先生 (東京慈恵会医科大学 臨床薬理学)

## 特別講演

- OTC類似薬の処方箋の要否と保険給付の是非について  
成瀬 道紀 先生 (株式会社 日本総合研究所 調査部)

## 大会企画シンポジウム

- 臨床薬理学視点による感染症治療薬の適正使用の推進
- 新薬の早期導入の実際 ―臨床現場で適正に使われ始めるために―
- ベッドサイドの臨床薬理 「症例から考える薬理学的アプローチ」

演 題 募 集 期 間

2025年4月1日(火)～6月6日(金)

申し込みなどの詳細は下記大会HPを御覧ください

<https://u-lab.my-pharm.ac.jp/~ap-and-cpt2025>

問い合わせ先:

【事務局】東京都清瀬市野塩2-522-1 明治薬科大学・薬物動態学研究室内

【E-mail】 [ap-and-cpt2025@my-pharm.ac.jp](mailto:ap-and-cpt2025@my-pharm.ac.jp)

